

空港ティーガーデンシティ構想

富士山静岡空港は日本を象徴する富士山を望み、東に駿河湾、西に浜名湖があり、そして空港周辺には茶どころ静岡を象徴する牧之原大茶園など、豊かな観光資源を有しています。県では富士山静岡空港の魅力を向上させ、更なる利活用の促進を目指して「空港ティーガーデンシティ構想」の実現に向けた取り組みを進めています。



空の道

空港敷地内の「空の道」は空港を間近に眺める
石雲院展望デッキを中心とした全長7.5km。

茶の道

空港周辺の森やビオトープを結ぶ全長20km。

風の道

島田市の金谷坂石畳、お茶の郷博物館、大井川鉄道、
木造歩道橋として世界一の長さを誇る
蓬莱橋などを巡る全長33.5km。

海の道

吉田公園から牧之原市などを巡り
空港周辺に至る全長23km。

石雲院展望デッキ

平成25年2月16日オープン。空港のほぼ中央、滑走路に最も近い場所に位置し、間近で迫力ある航空機の離着陸を見ることができる他、天気の良い日には、滑走路越しに富士山や駿河湾、伊豆半島まで一望できます。また、地元有志の協力で、無料でお茶のおもてなしを行う「呈茶コーナー」もあり、空港を訪れた人々の憩いと交流の場となっています。遠足や写生大会などの学校行事や、コンサートや 演劇などの文化的なイベントなど、アイデアを活かして楽しく利用できるスペースです。



ソラノワ実行委員会

平成24年1月に発足。「ソラノワ」とは「空の輪／和」であり、空港が繋ぐ交流の「輪」と連携の「和」がイメージされています。空港周辺地域で商業、農業、サービス業などを営む様々な人達が 空港やその周辺などのイベント(あおぞらマーケットや地域の素材を活かしたデザートの販売)を通じて、空港を活かした地域の活性化や静岡を訪れる人々との交流を進めています。



あなたの暮らす地域の魅力を
富士山静岡空港でPRする
方法を考えてよう!!

もっと知りたい!
Q&A



Q.富士山静岡空港や周辺地域を楽しむコツは？

A. 富士山静岡空港のホームページで、イベント情報や航空機の離着陸時間をチェックしてから行きましょう。スカイフォレストでも周辺市町の観光情報を入手できます。季節によって表情を変える空港周辺の豊かな自然を家族でドライブしてみよう!